

価値創造プロセス

東海理化グループは、社会からの要請・課題をトリガーとして経営資本を最大限活用し、経営理念に基づいたサステナビリティ推進と成長戦略(中期経営計画)の達成により商品・サービスを通じ社会に価値を提供します。

Input

経営資本

(2024年度数値)

P.12

財務資本

ROE

8.8%

PBR

0.6倍

製造資本

拠点

国内 10カ所
海外 23カ所

設備投資額

336億円

知的資本

研究開発費

316億円

特許保有件数

2,445件

人的資本

単独社員数

5,998名

連結社員数

20,157名

単独一人当たり研修費用

40,000円

社会関係資本

取引先さま数

1,337社

情報開示と対話に基づく
経営へのフィードバック

自然資本

エネルギー使用量(連結)

117万GJ

原材料投入量(単独)

23,928t

取水量(連結)

855千m³

ビジネスモデル

P.11



Output

製品・サービス

P.25-32

HMIビジネスセンター
(ヒューマン・マシン・インターフェイス)

スイッチ

アウターミラー

シフトレバー

オーナメント

各種センサー

エレクトロニクス
ビジネスセンター

スマートシステム

各種ECU

カスタムIC

セイフティビジネスセンター

シートベルト

ニュービジネスセンター

Bqey

ゲーミングキーボード

Uqey

Outcome

創出した価値

(2024年度数値)

財務資本

売上高

6,176億円

配当金

81億円

製造資本

BAMBOO+ 高知工場取得

東海理化トウホク、トウカイリカミンダ
インディア新工場で出荷開始

知的資本

特許出願件数

342件

人的資本

一人当たりの年間総労働時間

2,210時間

女性管理職比率

2.0%

社会関係資本

機関投資家・アナリストとの対話

60件

自然資本

CO₂排出量低減率

▲5.1%

水使用量低減率

▲6.0%

廃棄物低減率

▲5.0%

社会からの要請・課題

- 地球温暖化
- 大気汚染
- 少子高齢化
- クルマの変化
- 消費・生活行動の多様化
- DX推進